

< 調査のあらまし >

1. 調査の目的

この調査は、県政に対する県民の関心、意見、要望、評価などをとらえ、県行政の推進を図るうえで必要な基礎的資料を得るために実施したものである。

2. 調査の項目

- | | |
|--------------|-----------------------|
| (1) 生活意識 | (9) 在宅医療 |
| (2) 茨城県民の郷土愛 | (10) 県民の観光に対する意識 |
| (3) 地域の教育力 | (11) 「うまいもんどころ」の認知度 |
| (4) 家庭教育 | (12) 生涯スポーツの振興 |
| (5) 震災後の環境意識 | (13) 県民の治安に関する意識とその変化 |
| (6) 食の安全 | (14) 防犯意識とその変化 |
| (7) 家庭における節電 | (15) 広報活動 |
| (8) 人権意識 | (16) 県政への要望 |

3. 調査の設計

- | | |
|------------|----------------------|
| (1) 調査地域 | 茨城県全域 |
| (2) 調査対象 | 県内に居住する満20歳以上の男女個人 |
| (3) 標本数 | 1,500人 |
| (4) 抽出方法 | 住民基本台帳等からの層化二段無作為抽出法 |
| (5) 調査方法 | 調査員による個別面接聴取法 |
| (6) 調査時期 | 平成24年8月17日～8月29日 |
| (7) 調査実施機関 | 株式会社 サーベイリサーチセンター |

4. 回収結果

- | | | | |
|---------------|---------------|-----------|---------------------|
| (1) 有効回収数 (率) | 1,137 (75.8%) | | |
| (2) 調査不能数 (率) | 363 (24.2%) | | |
| 〔調査不能の内訳〕 | 転居 | 38(10.5%) | 住所不明 34(9.4%) |
| | 長期不在 | 56(15.4%) | 拒否 94(25.9%) |
| | 一時不在 | 77(21.2%) | その他(病気など) 64(17.6%) |

5. 報告書の見方

本報告書を読む際には、次の点に留意してください。

1. 比率はすべて百分率で計算し、小数点以下第2位を四捨五入して計算した。このために、百分比の合計が100%にならないことがある。
2. 基数となるべき実数はnとして掲載した。その比率は件数を100%として計算した。
3. 1人の回答者が複数回答で行う設問では、その比率の合計が100%を上回ることがある。
4. 図表・本文では、スペースの都合等により回答選択肢を省略して表記している場合がある。
5. クロス集計では、分析軸の「その他」、「無回答」を掲載していないため、分析軸における各項目のnの合計値と全体の数値とが合わない場合がある。
6. クロス集計時に、nが小さい数字になる場合は統計的誤差が生じる可能性が高いので注意が必要である。
7. この調査の標本誤差は次の式によって得られる。ただし、信頼度を95%とする。

$$\text{標本誤差} = \pm 2 \sqrt{2 \frac{N-n}{N-1} \times \frac{p(1-p)}{n}}$$

N = 母集団数（茨城県の20歳以上人口）
 n = 比率算出の基数（回答者数）
 p = 回答の比率（%）

今回の調査結果の標本誤差は下記のようなになる。

回答比率 (p) 回答者数 (n)	90%または 10%程度	80%または 20%程度	70%または 30%程度	60%または 40%程度	50%程度
1,137	±2.52%	±3.36%	±3.84%	±4.11%	±4.19%
1,000	±2.68%	±3.58%	±4.10%	±4.38%	±4.47%
500	±3.79%	±5.06%	±5.80%	±6.20%	±6.32%
300	±4.90%	±6.53%	±7.48%	±8.00%	±8.16%
100	±8.49%	±11.31%	±12.96%	±13.86%	±14.14%

※ 上表は $\frac{N-n}{N-1} \approx 1$ として算出している。なお、この表の計算式の信頼度は95%である。

〈注／この表の見方〉

例えば、「ある設問の回答者数が1,137人であり、その設問中の選択肢の回答比率が60%であった場合、その回答比率の誤差の範囲は最高でも±4.11%以内（55.89～64.11%）である」とみることができる。

< 調査対象の属性 >

【地域】	(n)	(%)	0	10	20	30	40 (%)		
県北	255	22.4							
県央	195	17.2							
鹿行	104	9.1							
県南	377	33.2							
県西	206	18.1							
【市郡】	(n)	(%)	0	20	40	60	80	100 (%)	
人口10万人以上の市	511	44.9							
人口5万人以上の市	341	30.0							
人口5万人未満の市 (市部 計)	1,033	90.9							
郡部	104	9.1							
【性別】	(n)	(%)	0	10	20	30	40	50	60 (%)
男性	562	49.4							
女性	575	50.6							
【年齢】	(n)	(%)	0	10	20	30	40	50 (%)	
20～29歳	94	8.3							
30～39歳	148	13.0							
40～49歳	181	15.9							
50～59歳	229	20.1							
60～69歳	268	23.6							
70歳以上 (60歳以上 計)	485	42.7							
【職業】	(n)	(%)	0	10	20	30	40	50 (%)	
農林漁業	48	4.2							
商工サービス業	117	10.3							
自由業	23	2.0							
管理職	55	4.8							
事務職・専門技術職	255	22.4							
労務職	116	10.2							
学生	12	1.1							
主婦	268	23.6							
その他の無職 (自営・家族従業 計)	238	20.9							
(被傭者 計)	188	16.5							
(無職 計)	426	37.5							
無回答	518	45.6							
無回答	5	0.4							
【居住年数】	(n)	(%)	0	20	40	60	80 (%)		
3年未満	9	0.8							
3～4年	14	1.2							
5～9年	16	1.4							
(9年以下 計)	39	3.4							
10～19年	73	6.4							
20～29年	168	14.8							
30年以上	857	75.4							

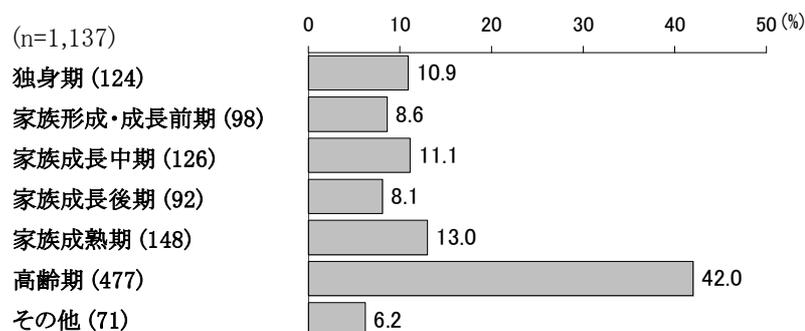
【家族構成】	(n)	(%)	
独身	193	17.0	17.0
子どものいない夫婦	61	5.4	5.4
末子が小学校入学前の子どもの親	88	7.7	7.7
末子が小学生の子どもの親	78	6.9	6.9
末子が中学生の子どもの親	48	4.2	4.2
末子が高校・大学・大学院生の子どもの親	92	8.1	8.1
末子が教育終了し、就職または結婚した子どもの親	569	50.0	50.0
その他	7	0.6	0.6
無回答	1	0.1	0.1
【同居している子どもの有無】	(n)	(%)	
小学校入学前の子ども	85	7.5	7.5
小学校在学中の子ども	107	9.4	9.4
中学校在学中の子ども	79	6.9	6.9
高校在学中の子ども	84	7.4	7.4
大学在学中の子ども	47	4.1	4.1
学校を終えた未婚の子ども	255	22.4	22.4
結婚した子ども	122	10.7	10.7
同居している子どもはいない	256	22.5	22.5
子どもはいない	255	22.4	22.4
無回答	2	0.2	0.2
【高齢者との同居】	(n)	(%)	
いる	580	51.0	51.0
いない	555	48.8	48.8
無回答	2	0.2	0.2
【新聞の購読】	(n)	(%)	
購読している	909	79.9	79.9
購読していない	226	19.9	19.9
無回答	2	0.2	0.2
【インターネット利用環境の有無】	(n)	(%)	
ある	800	70.4	70.4
ない	254	22.3	22.3
パソコンやスマートフォン等を持っていない	82	7.2	7.2
無回答	1	0.1	0.1
【住居形態】	(n)	(%)	
一戸建住宅	1,069	94.0	94.0
一戸建住宅以外の集合住宅	68	6.0	6.0
【調査地点環境】	(n)	(%)	
住宅地	835	73.4	73.4
商店街	35	3.1	3.1
工場地区	0	0.0	-
農山漁村地区	267	23.5	23.5

【ライフステージの設定】

本調査の対象者の年齢構成は3ページにあるとおりだが、県民の意識は家族構成、特に、子どもの成長段階によって異なると考えられる。そこで、末子の成長段階を分類の中心とし、ライフステージとして下記のとおり6分類した。

1. 独身期…39歳までの独身者
2. 家族形成・成長前期…39歳までの夫婦だけの世帯、及び末子が6歳未満の世帯
3. 家族成長中期…末子が小・中学生の世帯
4. 家族成長後期…末子が高校・大学生の世帯
5. 家族成熟期…59歳までの夫婦で、末子が教育終了している世帯
6. 高齢期…60歳以上で、上記分類に該当しない人
7. その他…上記1～6以外の人

ライフステージ構成



< 標本抽出法 >

母集団 : 茨城県の市町村に居住する20歳以上の男女個人
 標本数 : 1,500
 地点数 : 市部 98地点
 町村 10地点
 計 108地点
 抽出法 : 層化二段無作為抽出法

〔層化〕

1. 県内の市町村を、市または郡を単位として、次の5地域に分類した。

県北	日立市, 常陸太田市, 高萩市, 北茨城市, ひたちなか市, 常陸大宮市, 那珂市, 那珂郡, 久慈郡
県央	水戸市, 笠間市, 小美玉市, 東茨城郡
鹿行	鹿嶋市, 潮来市, 神栖市, 行方市, 鉾田市
県南	土浦市, 石岡市, 龍ヶ崎市, 取手市, 牛久市, つくば市, 守谷市, 稲敷市, かすみがうら市, つくばみらい市, 稲敷郡, 北相馬郡
県西	古河市, 結城市, 下妻市, 常総市, 筑西市, 坂東市, 桜川市, 結城郡, 猿島郡

2. 各地域内においては、さらに市郡規模によって次のように分類した。

- ・人口10万人以上の市
- ・人口5万人以上の市
- ・人口5万人未満の市
- ・郡 部

(注) ここでいう市とは、平成24年4月1日現在市制施行の地域をさす。

〔標本数の配分〕

各地域・市郡規模別の層における20歳以上人口（平成24年4月1日現在の推定数）より、1つの調査地点の標本数が15人程度になるように調査地点の数を決定し、1,500の標本を比例配分した。

〔抽 出〕

1. 調査地点は、平成17年国勢調査時に設定された調査区を基本単位として使用した。
2. 調査地点の抽出は、調査地点が2地点以上割当てられた層については、

$$\frac{\text{層における調査区数の合計}}{\text{層で算出された調査地点数}} = \text{抽出間隔}$$

を算出し、等間隔抽出法によって該当番目が含まれる調査区を抽出して抽出の基点とした。

3. 抽出に際しての各層内における市町村の配列順序は、総務省設定の市区町村コードに従った。
4. 調査地点における対象者は、住民基本台帳及び選挙人名簿により、抽出の基点から等間隔抽出法によって抽出した。

各地域・市郡規模別（層別）標本数・調査地点数

地域	摘 要	人口10万人 以上の市	人口5万人 以上の市	人口5万人 未満の市	郡部 (町村)	計
県北	推定母集団	280,697	90,777	100,907	46,664	519,045
	標本数	175	57	63	29	324
	地点数	13	4	5	2	24
県央	推定母集団	214,755	106,797	0	61,016	382,568
	標本数	134	67	0	38	239
	地点数	10	5	0	3	18
鹿行	推定母集団	0	128,349	96,680	0	225,029
	標本数	0	80	61	0	141
	地点数	0	6	4	0	10
県南	推定母集団	376,571	245,612	111,011	76,603	809,797
	標本数	235	153	69	48	505
	地点数	17	11	5	3	36
県西	推定母集団	204,471	141,256	73,024	47,019	465,770
	標本数	128	88	46	29	291
	地点数	9	6	3	2	20
総数	推定母集団	1,076,494	712,791	381,622	231,302	2,402,209
	標本数	672	445	239	144	1,500
	地点数	49	32	17	10	108

< 調査地点一覧 >

地域	都市規模	調査対象地点	対象数	地域	都市規模	調査対象地点	対象数
県北	十万人以上の市	日立市小木津町5丁目	14	県南	十万人以上の市	土浦市中高津1丁目	14
		日立市滑川本町4丁目	14			土浦市中村南3丁目	14
		日立市弁天町2丁目	14			土浦市中高津2丁目	14
		日立市東成沢町3丁目	14			土浦市川口1丁目	14
		日立市末広町5丁目	14			土浦市真鍋4丁目	14
		日立市金沢町5丁目	14			土浦市大字大畑	13
		日立市南高野町3丁目	13			取手市井野台3丁目	14
		日立市高鈴町3丁目	13			取手市下高井	14
		ひたちなか市大字馬渡	13			取手市井野2丁目	13
		ひたちなか市大字武田	13			取手市片町	13
		ひたちなか市大字東石川	13			つくば市市之台	14
		ひたちなか市大字高野	13			つくば市春日2丁目	14
		ひたちなか市八幡町	13			つくば市遠東	14
	常陸太田市宮本町	15	つくば市大貫			14	
	常陸太田市真弓町	14	つくば市天久保3丁目		14		
	常陸太田市折橋町	14	つくば市並木2丁目		14		
	那珂市戸崎	14	つくば市高崎		14		
	高萩市大字高萩	12	石岡市国府5丁目		14		
	北茨城市磯原町磯原	13	石岡市南台1丁目		14		
	北茨城市磯原町大塚	13	石岡市金指		14		
常陸大宮市泉	13	龍ヶ崎市緑町	14				
常陸大宮市東野	12	龍ヶ崎市佐貫3丁目	14				
東海村須和間	15	龍ヶ崎市藤ヶ丘3丁目	14				
大子町大字頃藤	14	牛久市神谷6丁目	14				
県央	十万人以上の市	水戸市元吉田町	14	五万人以上の市	牛久市城中町	14	
		水戸市見川町	14		牛久市柏田町	14	
		水戸市城東2丁目	14		守谷市松前台六丁目	14	
		水戸市平須町	14		守谷市松ヶ丘二丁目	13	
		水戸市東原2丁目	13		稲敷市下君山	14	
		水戸市東前3丁目	13		稲敷市成渡	14	
		水戸市赤塚1丁目	13		かすみがうら市稲吉2丁目	14	
		水戸市渡里町	13		かすみがうら市三ツ木	13	
		水戸市住吉町	13		つくばみらい市大字谷井田	14	
	水戸市内原町	13	美浦村大字土屋		16		
	笠間市箱田	14	阿見町大字荒川本郷		16		
	笠間市大字平町	14	河内町長竿		16		
	笠間市大字下郷	13	十万人以上の市		古河市中央町3丁目	15	
	小美玉市大字鶴田	13			古河市三杉町2丁目	15	
	小美玉市大字上玉里	13		古河市本町2丁目	14		
	茨城町大字長岡	13		古河市下大野	14		
	大洗町磯浜町	12		古河市柳橋	14		
城里町大字御前山	13	筑西市二木成		14			
鹿嶋市神野3丁目	13	筑西市折本		14			
鹿嶋市大字明石	13	筑西市細田		14			
神栖市知手	14	筑西市柳		14			
神栖市知手中央3丁目	14	結城市大字結城		14			
神栖市大野原8丁目	13	結城市大字小田林	14				
神栖市須田	13	常総市豊岡町	15				
潮来市曲松南	15	常総市宝町	15				
行方市宇崎	15	坂東市辺田	15				
銚田市大字鹿田	16	坂東市長須	15				
銚田市大字秋山	15	下妻市大字南原	15				
県西	五万人以上の市	下妻市大字南原	15	五万人以上の市	桜川市岩瀬	16	
		桜川市岩瀬	16		桜川市真壁町飯塚	15	
		八千代町大字粕礼	14		郡部	境町大字内門	15
		境町大字内門	15				